

近畿大学病院を受診している患者さんへ

研究に対するご協力をお願い

近畿大学病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。この研究は、愛媛大学医学部附属病院の臨床研究倫理審査委員会での審査・承認後、医学部長の実施許可を受けて実施しております。

今回の研究では、患者さんのカルテの記録や通常の診療で行った検査の後に保管されている病理標本を使用します。

研究の内容を詳しく知りたい方や、カルテの情報や保管されている試料を利用してほしくない方は、以下のお問い合わせ先までご連絡下さい。ただし、研究結果が出た後など研究の対象から削除できない場合もありますのでご了承ください。

※試料・情報の利用を拒否された場合でも、あなたが不利益を受けることはありません。

研究課題名	Langerhans cell histiocytosis の臨床像に関する後方視的解析 (A retrospective analysis of clinical features of the patients with Langerhans cell histiocytosis)
研究機関名	愛媛大学医学部附属病院
試料・情報の提供を行う研究機関の長	愛媛大学医学部附属病院 病院長 杉山 隆 (試料・情報の提供元の管理責任者)
研究責任者 (個人情報管理者)	(診療科名) 臨床腫瘍学講座 (職名) 教授 (氏名) 薬師神 芳洋
研究期間	研究機関の長の許可日 ~ 2029年 3月 31日
対象	2007年から2022年の期間に Langerhans cell histiocytosis と診断された患者
利用する試料・	(利用するカルテ情報) 性別、年齢、発症時期、初発時の生検標本、血液検査データ、

情報等	画像検査データ、治療状況とその成果 等。 (利用する試料) 過去において診断された Langerhans cell histiocytosis 患者の既存病理標本。
研究の概要	過去に受診された Langerhans cell histiocytosis 患者さんの診療情報や初発時の診断時の病理を収集し、疾患の病態や予後を評価する研究を行います。この研究を通じ本疾患の発症要因を確定出来れば、本疾患の今後の診療に役立つことができると考えています。
個人情報の取扱い	この研究で収集される試料・情報は氏名、住所、生年月日など患者さんを直接特定できる情報を削除して誰のものかわからないようにした上で利用いたします。患者さんを特定するための情報(対応表)は、院内で個人情報管理者が厳重に保管し外部への提供は行いません。 また、保管される試料・情報を新たな研究に利用する場合は、新たな研究として倫理審査委員会に申請し、承認されてから利用いたします。なお、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。
お問い合わせ先	愛媛大学医学部附属病院腫瘍センター/臨床腫瘍学講座 薬師神 芳洋 791-0295 愛媛県東温市志津川 454 Tel: 089-960-5969

【共同研究について】

この研究は、以下に記載の他の病院や研究施設と共同で行っています。

対象となる患者さんの試料・情報等は、氏名や住所、生年月日など患者さんを直接特定できる情報を除いた上で、記録媒体を主管機関である愛媛大学医学部附属病院に提供します。多くの情報を解析することで、医学・医療の発展に役立つ成果が得られることが期待されます。

【研究組織】

研究代表者	(研究機関・診療科) (職名) (氏名) 愛媛大学医学部附属病院腫瘍センター/臨床腫瘍学講座 薬師神 芳洋
共同研究機関	(研究機関・診療科) (氏名) ① 近畿大学病院病理診断科 穴戸 由紀子 〒590-0197 大阪府堺市南区三原台 1-14-1 ccd2025@med.kindai.ac.jp ② 鳥取大学医学部病理学講座 桑本 聡史 〒683-8503 鳥取県米子市西町 86 skuwamoto@tottori-u.ac.jp